

【大学院】2024年度入学者向け 予約採用申込みのしおり

1. 申込資格等 ※『貸与奨学金案内』p.6を確認のこと

2024年4月に本学大学院1年次に入学希望の者で、学業・人物ともに優れ、大学院において研究を継続するために奨学金の貸与を希望する者が対象となります。

※ただし、以下の人は申込資格がありません。

- ・過去に日本学生支援機構奨学金の貸与を受けて、返還誓約書未提出、返還の延滞、代位弁済が行われた人
- ・債務整理中の人
- ・収入基準額を超える人(『貸与奨学金案内』p.7)
※本人の収入が主な審査対象となるため、学部時代に第一種が利用できなかった方もぜひ収入基準を確認してみてください。
- ・外国籍の人
※在留資格が「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」の人は申込みできます。なお、「定住者」は、将来永住する意思のない人は申込資格がありません。

2. 配布資料

下記のURLからダウンロードしてください

<https://www.fukuchiyama.ac.jp/campus/expenses/expenses02/>



- ・【大学院】2024年度入学者向け 予約採用申込みのしおり【本紙】
- ・2024年度入学者用『貸与奨学金案内』(大学院予約)
- ・【大学院】2024年度日本学生支援機構奨学金(予約採用)出願票
- ・収入計算書(本年見込用・前年用)
- ・給与支払(見込)証明書
- ・年収(見込)に関する申告書
- ・スカラネット入力下書き用紙
- ・確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書
- ・機関保証制度ちらし

3. 申込みの流れ ※『貸与奨学金案内』p.3に記載されている手順と異なります

(1) 申込書類の確認

以下の書類を熟読する。

- 【大学院】2024年度入学者向け 予約採用申込みのしおり(本紙)
- 2024年度入学者用『貸与奨学金案内』(大学院予約)

(2) 申込書類の準備・作成 ⇒本紙p.3以降及び『貸与奨学金案内』を確認！

□申込書類の記入を誤ったときは、二重線で取り消しのうえ、丁寧に書き直してください。
(修正液は使用不可)

□申込書類はすべて黒色または青色のペンで丁寧に記入してください。(消せるペンは使用不可)

□提出書類は返却できませんので、必要に応じてコピーをとってください。

(3) 申込書類の提出

【書類提出期限】

2024年1月17日(水) 必着

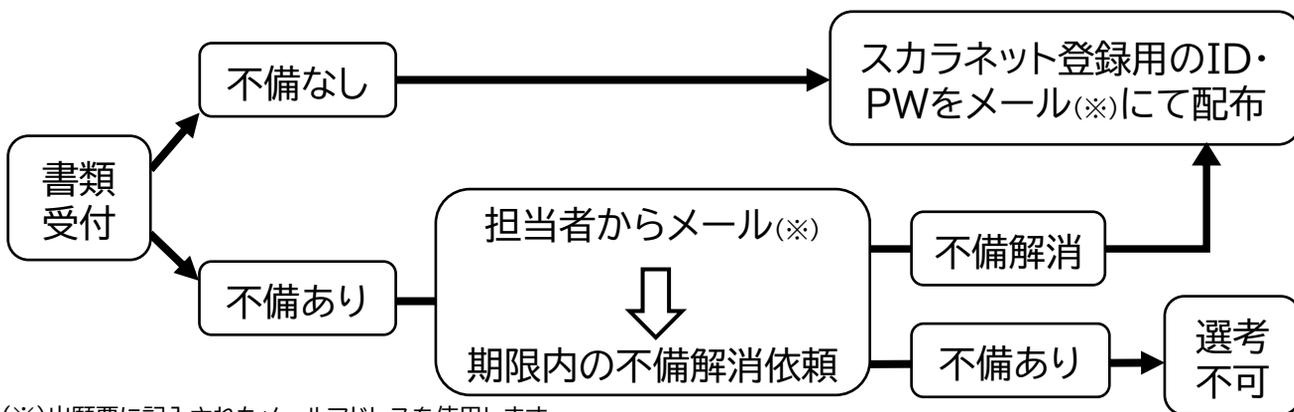
【提出先】

〒620-0886 京都府福知山市字堀3370 学務・学生支援グループ 事務局学生担当

【注意事項】

- ① 郵送での受付となります。
※福知山公立大学に在籍している学生は、事務局学生担当窓口での受付も可能です。
- ② 出願票を一番上に順番に重ねて、不足や不備がないか提出前にご確認ください。
- ③ 封筒に「JASSO大学院予約採用 申込書類在中」と朱書きのうえ、送付してください。
- ④ 書類の受付連絡は行っておりません。できるだけ記録の残る形式(簡易書留やレターパックライトなど)で発送のうえ、到着を確認することを推奨します。書類が届かなかった等の郵便事故については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 提出書類は返却できませんので、必要に応じてコピーをおとりください。

(4) 不備解消



(5) スカラネット登録

【入力期限】

2024年1月24日(水) 24時00分まで

【スカラネット】

<https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/>

※「スカラネット下書き用紙」を確認しながら登録をしてください。



(6) 結果通知から本採用まで

【3月下旬】
メールにて
審査結果を通知



【入学後すぐ】
採否結果通知および
進学届提出パスワード交付



【4月上旬】
進学届提出(本採用手続)
→ 奨学金交付開始



4. 申込書類の準備・作成

(1)【大学院】2024年度日本学生支援機構奨学金(予約採用)出願票

- 必要事項を記入のうえ、書類の提出前に点検してください。

(2)確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書

- 必ず**両面コピー**して使用してください。
- 「課程」欄には「修士」と記載し、「研究科」欄に研究科を記載してください。
- 「氏名」欄は**自署が必要**です。**PC等での入力**は**不可**です。
- 「入学予定校学校番号」欄は記入しないでください。

(3)2024年度 スカラネット入力下書き用紙のコピー

- p.**[1]**の受付番号、p.**[3]**のユーザID・パスワードは空欄のままで結構です。ユーザID・パスワードは、書類不備がないことを確認できた後にメール通知します。
- p.**[5]**のD-1-(4)および表紙の「専攻コード」は未記入(未入力)としてください。
- p.**[10]**のJ及びKは下書き不要ですが、入力の際にタイムアウトしないよう入力内容を事前にご準備ください。

(4)収入計算書(本年見込用・前年用)

※下記①～⑥の手順とあわせて『貸与奨学金案内』p.22～25を熟読すること

- ① 前年用(表)に進学予定学校名、研究科等を記入し、学籍番号欄には受験番号を記入してください。
- ② 前年の収入に関する証明書類を取得し、収入額を収入計算書に記入します。
※ 収入に関する証明書類の詳細は、本紙p.**△5**で確認しましょう

【注意】

- 学費や生活費が不十分な金額の申告とならないよう注意してください。
家計基準内であれば、収入が低いほど採用されやすくなるわけではありません。
- 自宅通学者で実家の父母等が負担した金額は、「父母等からの給付額」として算入します。アルバイト等をしていない場合でも、収入額合計が0万円となることはありませんので、注意してください。

③ 次の3つを確認します。

- 前年の「収入額合計」は、希望の奨学金種別の家計基準以下である(※)。
- 2022年1月から申込月までに終了した定職・アルバイト・奨学金はない。
- 本年の収入見込みは、前年の収入金額から大きな変動はない。



本年見込用を記入します(④へ)



本年見込用は記入不要です。(⑥へ)

【(※)参考:家計基準『貸与奨学金案内』p.7】

(単位)万円

第一種	第二種	併用貸与
299	536	284

④ 本年見込の収入に関する証明書類を取得し、収入額を収入計算書に記入します。

【注意】

申請中の奨学金や申込月までに終了した定職・アルバイト・奨学金は、本年見込の計算に入れません。

⑤ 本年見込の「収入見込額合計」が家計基準額以下であるか確認します。

(※家計基準額を超えている場合は不採用となります。)

⑥ 前年から収入が変わらない場合は、本年見込の収入計算書の「**本年見込の収入**については、**前年の収入金額に対して、変動はありません**」に○をつけます。
必要な証明書類が揃っているか、記入した金額に誤りがないか、最後に全体を確認してください。

(収入に関する証明書類は、収入計算書に貼付せず、別にご提出ください。)

※ 収入に関する証明書類については次ページを確認！

※ 収入に関する証明書類について

収入計算書の表(右図)および下図を照らし合わせたうえで、必要書類を不備なく用意してください。

なお、下図は『貸与奨学金案内』p.23～24の表を簡略化したものですので、必ず該当ページもご一読ください。

取得に時間を要する書類もあるため、提出日を過ぎないように注意してください。

	収入項目	収入額 (A)
定職 (◎)	定職 (本人)	A、B、C、Dの いずれか ※退職済の場合 は追加で E が 必要
	定職 (配偶者) 【該当者のみ】	
アルバイト (◎)	アルバイト 1	
	アルバイト 2	
	アルバイト 3	
	父母等からの給付額 (★)	F
	奨学金	G
	・その他の収入(利子・配当・不動産・ 年金等の公的手当・預貯金の取崩し等)	H

記号	必要書類	備考
A	2022年分(令和4年分)源泉徴収票のコピー	2022年と2023年の収入に…
B	2022年分(令和4年分)確定申告書(控)第一表と第二表のコピー ※税務署の受付印があるもの。電子申告の場合は、受付日時が印字された「確定申告書」または「申告内容確認票」が必要	変動がない ⇒ AまたはBが必要 変動がある ⇒ Cが必要 退職済 ⇒ 追加でEが必要
C	給与支払(見込)証明書	別紙様式により勤務先に依頼してください。Cが取得できない場合には、Dを使用してください。
D	年収(見込)に関する申告書	給与明細または通帳のコピーを添付のうえ使用してください。
E	退職証明書のコピー	A、B、C、Dで退職(離職)年月が記載されている場合は省略可
F	(証明書類なし)父母等による自署 ※表面「父母等からの給付額(★)」と裏面★の合計金額が一致することを確認してください。	収入計算書裏面に署名いただき てください。別紙(様式自由)に金額を記入して証明(自署が必要)いただくのでもかまいません。
G	奨学生証・採用通知書のコピーなど、月額(年額)と期間の記載がある書類	JASSO奨学金の場合は、「貸与奨学金返還確認票」やスカラネット・パーソナルの詳細情報のコピーでも可
H	該当する収入の証明書類(下記は一例です)※コピーを提出のこと ・預貯金の取り崩し ⇒ 生活費の出入れに使用している預貯金通帳(口座名義人と直近3か月程度の記帳部分) ・失業給付 ⇒ 雇用保険受給資格者証の両面 ・児童手当等の公的手当 ⇒ 各種手当の通知書	

(5)通帳のコピー

- 奨学金の振込に使用する口座の支店名・口座番号・名義が確認できる部分のコピーを提出してください。(通帳がない場合は、キャッシュカードのコピーでも可)
- スカラネットで「振込口座情報」の入力を誤ると初回振込が大幅に遅れますのでご注意ください。

(6)成績証明書

- 次の成績証明書(**原本1通**)を提出してください。
 - 大学学部(4年分)の成績証明書
- ※ただし、**福知山公立大学に在籍している学生は、提出不要です。**
- 1年次から申込み時点までの直近の成績が記載されている成績証明書をご提出ください。
- 編入学・転学部があった場合は、編入学等以前の証明書もあわせて添付してください。
- 海外の学校の出身者は、証明書の日本語訳(様式自由・本人作成可)を添付してください。

(7)第一種奨学金再貸与に係る申請書【該当者のみ】

- 修士課程に入学予定で、過去に同一課程で貸与を受けたことがある(または受けている)場合は、提出が必要です。様式は、本紙最終ページの問い合わせ先へメールで請求してください。

(8)在留資格に関する証明書【該当者のみ】

- 日本国籍**以外**の方は、在留資格・在留期間が明記された、「在留カード」の両面コピーまたは「住民票(在留資格が記載されたもの)」のコピーをご提出ください。

5. その他

(1) 申込後の研究科等の変更について

- ①申込時に記載した研究科等以外へ入学した場合、奨学金採用候補者として内定しても、その権利は**無効**となります。その場合は、春季(4月初め)に行われる「在学採用」に再度お申込みください。
- ②採否結果通知は2024年3月下旬を予定しています。3月末に連絡がない場合は、必ず本学事務局学生担当へお問合せください。
- ③初回振込後に「返還誓約書」を配付します。「返還誓約書」は必要な書類を添付し、定められた期日までに作成のうえ、提出が必要です。提出できない場合、振り込まれた奨学金を全額返金のうえ、採用が取り消しとなります。

(2) 奨学金貸与・返還シミュレーションについて

本奨学金は貸与のため、返還が必要です。家庭の経済状況やあなたの人生・生活設計に基づき、将来返還する義務があることを十分考慮して貸与額の選択、申込みをしてください。

なお、日本学生支援機構の以下のウェブページでは返還額の試算ができますのでご利用ください。 <https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>



(3) 返還免除制度について

修士課程に対する返還免除制度に関しては、日本学生支援機構から通知があり次第、以下のWebサイトにてお知らせします。なお、本制度は貸与実績に基づいて大学から日本学生支援機構への推薦枠が付与されるため、必ず利用できるわけではないことを申し添えます。

本件お問合せ先

福知山公立大学
学務・学生支援グループ 事務局学生担当
student@fukuchiyama.ac.jp

お問い合わせはメールに限らせていただきます。
なお、返信に時間を要する場合がありますので、
期日直前のお問合せはご遠慮ください。